

平成 23 年 11 月 21 日

各 位

西日本シティ銀行

## 金融マーケティング分野における広範提携について～地方銀行 6 行～

西日本シティ銀行（頭取 久保田 勇夫）は、北海道銀行、横浜銀行、北越銀行、北陸銀行、京都銀行と、地方銀行 6 行で個人リテール分野における金融マーケティングについて広範に提携することで合意しましたのでお知らせいたします。

平成 25 年を目途に、株式会社 N T T データと「共同 M C I F センター(仮称)」( 1) を設立し、システムを共同開発・共同利用するとともに、同センター内に、各行行員と専門家が活動する「ナレッジ・ラボ」を設置し、ノウハウ共有と人材育成に加え、高度な金融マーケティングモデルの共同開発をおこないます。

個人リテール分野は、近年イベント・ベースド・マーケティング( 2) の導入などによりマーケティングの高度化が進んでおり、これまで各行は、地域金融マーケティング研究会(会長 久保田 勇夫 西日本シティ銀行頭取)( 3) にて共同研究を進めてきました。

本スキームにより 6 行がさらなる連携をはかることで、システムコストを削減しつつ、各行の営業ノウハウやデータ活用技術を共有し、各行単独では困難な全国規模のデータを高度に分析する体制が整います。これにより、お客さまのニーズの発生を的確に捉え、最適なタイミングとチャンネルで商品・サービスをご提供する、最先端のマーケティング戦略を構築することが可能となります。

今回は 6 行で合意しましたが、本スキームは、勘定系システムやその提供ベンダーが異なっても参加が可能であり、今後、さらなる地方銀行の参加も呼びかけてまいります。

- ( 1) 各行のデータを収納する「共同 M C I F システム」と、各行行員と分析・モデル専門家が活動する「ナレッジ・ラボ」からなる。別紙イメージ図を参照。
- ( 2) イベント・ベースド・マーケティング(E B M)とは、顧客ニーズのある商品をタイミングよく、最適なチャンネルで提供するマーケティング手法。従来の「販売側が売りたい商品」を起点とせず、「顧客ニーズの発生や変化」を捉えることから、より顧客中心の施策と言われる。
- ( 3) 平成 19 年 10 月発足。現在、地方銀行 21 行が参加し、マーケティングに関する研究とマーケティングモデルの試行開発などをおこなっている。

以 上

本件に関するお問い合わせ先	
営業企画部 下	TEL092-476-2764
IT 戦略部 赤星	TEL092-476-2360

# 共同MCIFセンター(仮称) イメージ図

